

◆指定通所支援等の見込量と確保の方策（第 1 期千葉市障害児福祉計画）

サービスの種類	必要な見込量算定の考え方	必要量の見込み（各年度 1 か月あたりの数値）				確保の方策
		単位	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	
（１）日中活動系サービス						
児童発達支援	平成 26 年度から平成 29 年度の利用実績の伸びをベースに、障害者手帳交付児童数の伸び等を勘案して見込みます。 なお、医療型児童発達支援は、利用実績及び利用契約者数を勘案し、現状維持として見込みます。 さらに、居宅訪問型児童発達支援は、新たに利用が発生することを想定して見込みます。	上段：利用人数 (実人/月) 〔下段〕：利用量 (延人日/月)	1,129 [8,979]	1,411 [12,121]	1,764 [16,364]	指定事業者等への説明会において必要な情報提供を行うなどを通じて事業者の参入を促進します。
医療型児童発達支援			60 [412]	64 [428]	68 [445]	
放課後等デイサービス			1,541 [19,818]	1,880 [24,178]	2,293 [29,497]	
保育所等訪問支援			15 [30]	20 [40]	25 [50]	
居宅訪問型児童発達支援			1 [1]	1 [1]	1 [1]	
（２）居住系サービス						
福祉型障害児入所支援	過年度実績の伸びなどを勘案して見込みます。	利用人数 (実人/月)	40	44	49	既存施設において対応していきます。
医療型障害児入所支援			27	27	27	
（３）相談支援						
障害児相談支援	平成 26 年度から平成 29 年度の利用実績の伸びをベースに、障害者手帳交付児童数の伸び等を勘案して見込みます。 なお、障害児相談支援は、サービスの支給決定を受ける全ての方に対して計画を作成することとして、利用者数を見込みます。	利用人数 (実人/月)	397	472	562	指定事業者等への説明会において必要な情報提供を行うなどを通じて事業者の参入を促進します。 なお、障害児相談支援については、指定相談支援事業者の確保に努めます。また、従事する相談支援専門員を養成するため、指定障害福祉サービス事業者に対し、相談支援従事者研修の受講等を促します。
医療的ケア児に対する関連分野の支援を調整するコーディネーターの配置	さらに、医療的ケア児に対する関連分野の支援を調整するコーディネーターの配置は、新たに利用が発生することを想定して見込みます。	配置人数	0	0	1	